

広報 ごぼう

Oct.2026

10

No.548

人と自然が調和し、笑顔と活力あふれる御坊



人と人をつなぎ、暮らしを支え、まちの未来へ走り続ける公共交通。その最前線にいるのが、バスやタクシーの運転手です。運転手の一日や仕事への思いを通して、公共交通の役割と魅力、そしてこれからの地域の移動について考えます。



入社のきっかけ

県外出身の諏訪下さんは、建設関係の仕事で本市に赴任していました。仕事がひと段落ついたとき、本市に住む義父のすすめで乗車体験会に参加。もともと運転することが好きだったこともあり、そのまま面接を受け、入社しました。「大型二種免許の取得費用を会社が助成してくれることも、応募の決め手でした」と振り返ります。



仕事の魅力や働きがい

前職でダンプトラックの運転をしていた経験があることから、大型車両の運転にさほど抵抗はなかったという諏訪下さん。大型二種免許の取得から始め、入社2年目の現在は、路線バスやスクールバスを運転しています。「免許取得後は、バス停の場所を覚えるために1か月半程度、先輩が運転するバスに横乗りさせてもらいました。その後、今度は指導運転士の先輩に横についてもらって運転するようになり、しばらくして自分ひとりで運転するようになりました。日によって運転するバスの種類が異なるので楽しいですよ」と話してくれました。また、次第にお客さんとも顔なじみになり、「ありがとう」と声をかけられることも。「声をかけてもらえると嬉しいです」と笑顔で話してくれました。働きがいについて伺うと、「バスがなければ、移動に困る人がいます。バスは地域に欠かせない移動手段で、地域の皆さんの暮らしを支える仕事だと思っています」と気持ちを込めて答えてくれました。



■プロフィール

社名：熊野御坊南海バス株式会社

名前：諏訪下 久さん

経験年数：2年目

■1日のスケジュール例

7:10 出社、運転前点呼実施（健康状態の把握、車両点検、運行内容確認等）
乗務開始
10:40 休憩
12:30 乗務再開
14:25 休憩
15:45 乗務再開
17:55 乗務終了
運転後点呼実施（アルコール検査、車両点検、運行後報告等）、退社



今後の目標

「お客さんの命を預かる仕事なので、安全な運転を続けることが何よりも大切です。そのうえで、丁寧に運転することが腕の見せ所だと思っています。丁寧に運転することで、お客さんに快適に乗りいただけますし、バスを大切にすることにもつながります。先輩は安全で丁寧な運転をされていて、私もそんな運転が続けられるようになりたいと思っています」と力を込めて話す諏訪下さん。諏訪下さんや、同社の皆さんの仕事は、安全で快適な地域の移動を支えています。



しています！

する仲間を募集しています
大歓迎！



熊野御坊南海バス

中紀バス

☎22-1020



☎65-2222





公共交通を支える人たち

～今日も走る、その裏側に～



■プロフィール
社名：御坊第一交通株式会社
名前：内畑 隼也さん
経験年数：2年目

■1日のスケジュール例

7:40 出社、運転前点呼実施（健康状態の把握、車両点検等）
8:00 乗務開始
13:00 休憩
14:00 乗務再開
17:30 帰社
運転後点呼実施（アルコール検査、車両点検、運行報告等）
退社



今後の目標

乗務するうえで安全運転を第一に心がけており、「これからもお客さんに気持ちよく乗ってもらえるようにし続けたいと思っています」と話す内畑さん。実は他にも目標があるということでお話を伺うと、「手話の検定を受けてみたいと考えています。ろう者のお客さんとは筆談でやり取りしていたのですが、あるお客さんが簡単な挨拶を教えてくださいまして、その方に教えてもらううちに興味を持つようになりました」と話してくれました。内畑さんのように、一人ひとりのお客さんを大切にしながら運行している同社のタクシーは、これからも地域の皆さんの心が豊かになるような移動サービスを提供してくれます。



入社のきっかけ

同社に入社する前は、約10年間介護職に就いていたという内畑さん。タクシーの運転手を志したきっかけは、「車の運転が好きで、接客や人と話すことが好きなので、自分に合っているのではないかなと思って応募しました。実際に働いてみて、とても自分に合った仕事だと感じています」と笑顔で話してくれました。入社時点では第二種免許を取得していなかった内畑さんですが、会社の助成を受けて入社後に免許を取得されました。



仕事の魅力や働きがい

タクシーは、お客さんごとに運行経路が異なります。「土地勘のない場所だと基本的にはお客さんに教えてもらって走るので、お客さんに育ててもらっていますね。また、早く目的地に着くための経路を会社の先輩に尋ねることがありますが、みんな優しく教えてくれます」と話します。

通院や買い物など日々の生活に欠かせない移動のために利用されることが多いのもタクシーの特徴です。「お客さんが顔を覚えてくれて、よく話をさせてもらう方もいらっしゃいます。買い物をされたご高齢の方の荷物を運ぶのを手伝ったときに『ありがとう』と言ってもらえたり、ひとり暮らしのお客さんを乗せて『家にいても寂しいけれど、車内で話せて楽しかった』と言ってもらえたりしたときは、働きがいを感じますね」と話す内畑さん。タクシーの運転手は単にお客さんを運ぶだけではなく、地域の皆さんとのつながりを作る仕事でもあるといえます。



運転手を募集

暮らしを支え、地域に貢献
女性も



御坊第一交通

☎22-3367



GMCTransポート

☎24-1001



てん とう 10月10日は「転倒予防の日」※です ※日本転倒予防学会提唱

転倒は、介護が必要になってしまう大きな要因の一つです。たった一度の転倒で寝たきりになることもあります。

適切な対策をとって、健康で自分らしく暮らせる毎日を大切にしていきましょう。

御坊市における要介護認定の申請理由（R7年度）

- 1位 認知症……………21%
- 2位 高齢による衰弱……19%
- 3位 **骨折・転倒……………16%**



▶高齢者にとって、転倒・転落は骨折や頭部外傷等の大けがにつながりやすい！

まずは室内の対策を！

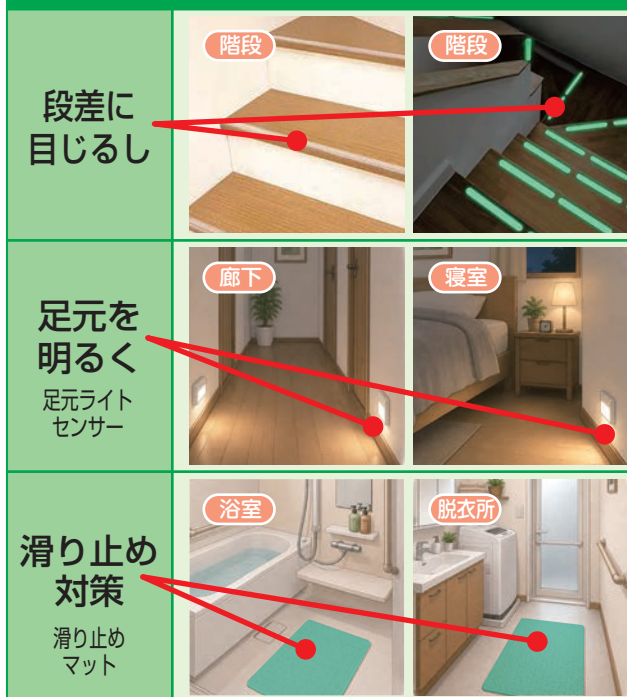
生活での注意

- ①脱げやすいスリッパは避け、かかとのある室内履きを履く
- ②すそがからまる服や外出時にはきなれない靴は避ける
- ③敷居などの段差につまずかないよう、足を高く上げて歩く
- ④お風呂場など、床が濡れたところは滑りやすいので注意する

住環境の整備 段差、暗がり、敷物、浴室に注意

- ①段差や溝等は、色を変える・しるしを貼る
- ②廊下や寝室などに足元灯をつける
- ③じゅうたんやマットは、めくれないように固定するか、撤去する
- ④浴室に滑り止めマットを置く
- ⑤電気コードを歩く場所に置かない
- ⑥ベッド周囲に物を置かない

住環境における工夫で転倒予防！



御坊市ひきこもり支援講演会

生きづらさを理解する ～こども・若者たちの居場所と支援～

- ◆日 時 10月24日（土）13：30～15：30 （開場13：00）
- ◆場 所 御坊商工会議所4階大会議室
- ◆参加費 無料
- ◆内 容

講演①「児童精神科医にできること」
講師：松岡 円氏
（児童精神科医）

講演②「こども・若者たちの居場所」
講師：小山 秀之氏
（臨床心理士・公認心理師・社会福祉士）

- ◆申込方法 右の二次元コードまたは、電話でお申し込みください。
- ◆申し込み・問い合わせ 社会福祉課 ☎0738-23-5520 FAX0738-24-2390



申込フォーム

令和7年度 健全化判断比率と資金不足比率を公表します

財政課 ☎0738-23-5533

FAX0738-23-5731

令和7年度決算に基づく御坊市の健全化判断比率及び資金不足比率について、地方公共団体の財政健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により公表します。

本市におきましては、一般会計等に赤字が出ていないため、実質赤字比率、連結実質赤字比率及び資金不足比率が発生していません。将来負担比率については、新庁舎建設事業等に伴い地方債現在高が増加したものの、財政調整基金等の充当可能基金が増加したことにより、前年度比6.5%の減となっており、また、実質公債費比率についても、前年度比0.2%減で、ともに早期健全化基準を下回っています。

◆令和7年度 御坊市健全化判断比率

(単位：%)

指 標	令和7年度	令和6年度	増 減	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	—	—	—	13.90	20.00
連結実質赤字比率	—	—	—	18.90	30.00
実質公債費比率	12.8	13.0	△0.2	25.0	35.0
将 来 負 担 比 率	63.9	70.4	△6.5	350.0	

◆令和7年度 御坊市資金不足比率

(単位：%)

企業会計の名称	令和7年度	令和6年度	増 減	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	—	—	—	20.0
下 水 道 事 業 会 計	—	—	—	

◆各用語の解説

実 質 赤 字 比 率 — 福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

連 結 実 質 赤 字 比 率 — 全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。

実 質 公 債 費 比 率 — 借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。

将 来 負 担 比 率 — 地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担金等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

資 金 不 足 比 率 — 公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

浄化槽について考えてみませんか？

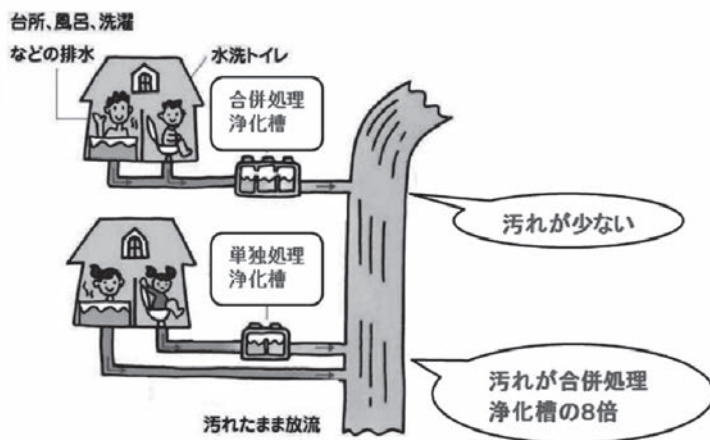
市民環境課 ☎0738-23-5506

FAX0738-24-3255

～10月1日は浄化槽の日～

家庭の台所などから出る生活雑排水を、そのまま水路から河川に流すと河川の水質を悪化させるため、合併処理浄化槽や公共下水道、農業集落排水などの処理施設を整備し、生活排水の適正処理を図る必要があります。

現在、単独処理浄化槽やくみ取り便槽を利用した水洗トイレを設置されているご家庭で、水回りの改修を検討されている場合は、合併処理浄化槽の補助金制度を設けていますので、ご相談ください。



○浄化槽設置整備事業補助金

補助の利用を希望される場合は、事前に本人かご家族の方が市民環境課までお越しのうえ、相談・申し込みを行ってください。

◆補助金額

～単独処理浄化槽・くみ取り便槽から転換の場合～

建物種類	人槽区分	浄化槽設置補助金額	配管工事費補助金額	単独処理浄化槽撤去費補助金額	くみ取り便槽撤去費補助金額	単独処理浄化槽雨水貯留槽転換補助金額
専用住宅または併用住宅	5人槽	330,000円	330,000円	150,000円	120,000円	120,000円
	6～7人槽	414,000円				
	8～50人槽	546,000円				
飲食店または民宿等	11～50人槽	546,000円	対象外			

～新築・解体後の建替えの場合～

建物種類	補助対象となる人槽区分	浄化槽補助金額
専用住宅または併用住宅	5人槽	330,000円
	6～7人槽	414,000円
	8～50人槽	546,000円

◆締め切り 11月30日（月）※受付期間中でも補助予定基数【70基】に達した時点で終了となります。
詳しくは、右の二次元コードから市ホームページをご確認ください。



◆申し込み・問い合わせ 市民環境課 ☎0738-23-5506 FAX0738-24-3255

◎浄化槽の機能を正常に保つために

水をきれいにして流してくれる浄化槽ですが、水質をきれいな状態で流し続けていくためには、適正な維持管理が必要です。

浄化槽を適正に維持管理していくために、次の3つの事項が義務付けられています。

- ①保守点検…浄化槽の装置の点検・修理、汚泥の確認、消毒剤の補充など（年3回以上）
- ②清掃…浄化槽の中に溜まった汚泥の塊の除去、付属装置・機械類の洗浄（年1回以上）
- ③水質検査（法定検査）

国民年金保険料の産前産後期間の免除制度

届出をすると、出産予定月または出産月の前月から4か月間（多胎妊娠の場合は3か月前から6か月間）の国民年金保険料の納付が免除されます。免除期間も保険料を納付したものととして年金受給額に反映されます。

なお、免除期間中も付加保険料（月額400円）を納付することができます。

- ◆対象 平成31年2月1日以降に出産※された国民年金第1号被保険者（自営業、学生、無職等）の方
※妊娠85日（4か月）以上の出産（死産、流産、早産を含む）

- ◆届出時期 出産予定日の6か月前から届出ができます。

詳しくは右の二次元コードから日本年金機構ホームページをご確認ください。



国民年金保険料の育児免除制度

令和8年10月から、育児期間中の経済的支援措置として国民年金保険料が一定期間免除される制度が始まります。

届出をすることで、国民年金保険料の納付が免除されます。免除期間も保険料を納付したものととして年金受給額に反映されます。

なお、免除期間中も付加保険料（月額400円）を納付することができます。

- ◆対象 令和8年10月1日以降、1歳になるまでの子※を養育する国民年金第1号被保険者である実父母・養父母

※法律上の親子関係がある子（実子および養子）、特別養子縁組の監護期間にある子および養子縁組里親に委託している要保護児童

子を養育する要件として以下のすべてを満たしている必要があります。

- ①子と身分（親子）関係が継続していること
- ②子と同一住所であること

- ◆免除期間 子が1歳になる誕生日の前月まで

詳しくは右の二次元コードから日本年金機構ホームページをご確認ください。



〈育児免除制度イメージ図〉

出産月▼							1歳の誕生日の 前月（12月分）まで▼
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	12月
母親	産前産後免除期間（単胎の方） 出産予定月または出産月の前月から4か月間				育児免除期間		
父親 （養父母）	育児免除期間						

年金相談会のお知らせ

◇日時 11月19日（木） 10：00～11：30、13：00～15：00

※次回以降の日程については、右の二次元コードから市ホームページをご確認ください。

◇場所 市役所1階会議室101・102

◇申し込み 田辺年金事務所 お客様相談室 ☎0739-24-0432

※電話予約が必要です。（相談日の1か月前から予約を受け付けています）



納 期 限

今月の納期限は11月2日(月)です

◇市・県民税(3期)

◇国民健康保険税(4期)

◇後期高齢者医療保険料(4期)

◇介護保険料(4期)

くらしの相談

◇心配ごと相談

時 毎週水曜日
13:00~16:00

場 福祉センター3階

問 御坊市社会福祉協議会

☎0738-22-5490

FAX0738-22-9991

◇人権相談

時 10月16日(金)
10:00~15:00

場 福祉センター3階

問 和歌山地方方法務局 御坊市局

☎0738-22-0335

※人権相談は、法務局において常時受け付けています。

◇御坊・日高常設法律相談所

時 毎週木曜日
13:30~16:00

場 財部会館

問 和歌山弁護士会

☎073-422-5005

※事前予約が必要です。

※30分で5,000円程度の相談料が必要です。

◇行政相談

時 10月14日(水)、28日(水)
13:00~15:00

場 福祉センター3階

問 市民環境課

☎0738-23-5506

FAX0738-24-3255

※行政相談委員が相談に応じます。

予防接種のお知らせ

○高齢者インフルエンザ・

新型コロナウイルス感染症

高齢者個人の重症化予防を目的に、高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種を開始します。

対 次のいずれかに該当する方

①昭和36年10月1日までに生まれた65歳以上の方

②昭和41年10月1日までに生まれた60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能障害または、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有し、身体障害者手帳1級に該当する方

③昭和36年10月2日から12月31日に生まれた方

※昭和37年1月1日から2月1日生まれの方で接種を希望する方は、保険年金課までお問い合わせください。

接種期間 (休診日を除く)

①及び②に該当する方
10月1日(木)~

令和9年1月31日(日)

③に該当する方

65歳誕生日の前日~

令和9年1月31日(日)

料 無料(自己負担額)

※③に該当する方で、65歳誕生日の2日前までに接種する場合は、全額自己負担です。

接種当日に持参するもの

・予防接種依頼書兼予診票
・マイナ保険証または資格確認書
詳しくは、次の二次元コードから市ホームページをご確認ください。



問 保険年金課

☎0738・23・5530
FAX0738・24・2890

○子どもインフルエンザ

任意接種ですので、義務では

ありません。対象の方には、助成券を送付しています。

対 平成23年4月2日から令和7年10月1日までに生まれた方

助成回数

・1歳~小学6年生 2回
(1回目接種から2~4週間の接種間隔を空けることが必要)

・中学生 1回

助成額

1回につき3,000円
※今年度から助成額が3,000円になりました。

詳しくは、次の二次元コードから市ホームページをご確認ください。



問 こども支援課

☎0738・23・2525
FAX0738・52・5108

「世界メンタルヘルスデー」のお知らせ

10月10日(土)は、「世界メンタルヘルスデー」です。

メンタルヘルス問題に関する偏見をなくし、正しい知識を普及することを目的に、世界保健連盟が制定し、WHO(世界保健機関)も協賛した国際的な日です。「つながる、どこでも、だれにでも」をテーマに、こころを支える輪を広げていきましょう。

メンタルヘルスに関する相談は社会福祉課で受け付けています。また、SNS相談もありますので、詳しくは次の二次元コードからご確認ください。



問 社会福祉課

☎0738・23・5520
FAX0738・24・2390

ひきこもり相談と居場所

ひきこもりに悩んでいる方への支援として、相談や自由集まる居場所があります。

①NPO法人ヴィダ・リブレ

相談・居場所利用

時 火~土曜日 13時~17時
場 美浜町和田1-13-12

※居場所利用の際は、初回利用時のみ連絡が必要です。



問 NPO法人ヴィダ・リブレ

☎080・1490・5927

問 市役所社会福祉課

時 平日 8時30分~17時15分
相談 社会福祉課

☎0738・23・5520
FAX0738・24・2390

不燃・大型ごみ を出す日

- ◇資源ごみ
6日(第1火曜日)
- ◇小型プラスチックごみ
13日(第2火曜日)
- ◇燃えないごみ
20日(第3火曜日)
- ◇燃える大型ごみ
27日(第4火曜日)

御坊広域清掃センター 「直接持込」

- ◇平日
8:00~11:45
12:45~16:00
 - ◇休日【10月25日(日)】
8:00~11:30
- ※搬入許可申請書が必要です。
- 入手方法**
- ・HP(御坊広域行政事務組合、市役所)
 - ・窓口
(御坊広域清掃センター、市役所、
市民サービスコーナー(名田))

10月は「3R推進月間」です!

10月は、環境省が定める「3R推進月間」です。ごみ減量の取り組みとして、10月は全国的に3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進しています。

本市では3Rの1つであるリサイクルの一環として、ペットボトル回収箱を市内各所に設置しています。回収されたペットボトルは主におぼん等に再利用されます。設置場所は、ホームページまたはごみ出しカレンダーに掲載しています。

また、和歌山県では毎年10月を「和歌山県ごみの散乱防止強化月間」とし、ごみの散乱を「しない」「させない」「許さない」取り組みを強化しています。

限りある資源の大切さを認識し、市の環境保全のため、市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

市民環境課

☎0738-23-5506
FAX0738-24-3255

ひきこもり支援セミナー を開催します

パドレス(家族)の集いセミナー「悲喜交々・ひきこもる気持ち、ひきこもられる気持ち」本セミナーでは、主にご家族を対象に、心の健康の大切さ等について、当事者の体験談を交えながらお話しします。ご家族や関係者の皆様のご参加をお待ちしています。

主催 NPO法人ヴィダ・リブレ
講師 石橋 玄(ヴィダ・リブレ副理事長/臨床心理士/公認心理師)

対時 10月31日(土) 14時~16時
場 美浜町中央公民館
(美浜町和田1-38-177)

要約 家族、支援者

申・問 NPO法人ヴィダ・リブレ
☎080-14900-5927

生活保護費等の 追加給付を行っています

平成25年に行われた生活保護基準の改定が違法であるという最高裁判決が出たことに伴い、生活保護費等の追加給付を行っています。

※御坊市で生活保護を受給中の方にはすでに給付済みです。

平成25年10月以降、御坊市で生活保護を受給されており、現在、御坊市で生活保護を受給されていない方は社会福祉課までご相談ください。詳しくは、次の二次元コードからホームページをご確認ください。

問 社会福祉課
☎0738-23-5508
FAX0738-24-2390



人生会議普及・啓発イベント が開催されます

厚生労働省主催のイベント『自分らしく生き抜くために「人生会議」はじめてみませんか?2026 in 和歌山』が開催されます。

本イベントで、映画『お終活3 幸春!人生メモリーズ』にご出演し、「人生会議」の紹介をする役を演じる俳優の松下由樹さんたちとともに、「人生会議」や自分らしく生き抜くことについて考えてみませんか。

時 10月12日(月・祝) 14時~17時45分
場 県民文化会館大ホール
料 無料
次の二次元コードからお申し込みください。



10月は行政相談月間です

10月は行政相談月間です

行政相談とは、行政などへの苦情や意見、要望を受け付け、公正・中立の立場からその解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

行政相談について、広く理解と認識を深め、その利用を促進するため、9月・10月を「行政相談月間」とし、全国一斉に相談活動を実施しています。

相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

問 市民環境課
☎0738-23-5506
FAX0738-24-3255

自衛隊採用試験案内

資格 18歳以上33歳未満の方
〇2等陸・海・空士
受付期限 11月2日(月) まで
試験日 Web試験 11月12日(木) ~ 14日(土)

口述・身体検査 11月21日(土)
〇一般曹候補生
受付期限 11月20日(金) まで
試験日 Web試験(一次) 11月29日(日)~12月1日(火)

※Web試験に関しては受験者自ら選択する1日
料 無料
問 自衛隊御坊地域事務所
☎0738-23-0020
(湯川町小松原410-1 丸仁第一ビル1階)

献血にご協力を

献血は無償で血液を提供するボランティアです。献血によりいただいた血液は、病気やけがの患者さんの治療に役立っています。血液は人工的につくることができず、また、長い期間保存することもできません。

そのため若い世代をはじめ、多くの皆さんの協力が必要です。

◆10月の献血予定

日程	時間・場所
10月18日 (日)	10:00~12:00 13:00~16:00 オークワロマンシティ御坊店
10月31日 (土)	9:30~12:00 13:00~15:00 紀央館高校

※予定は変更の可能性があります。

◆献血にご協力いただける方へ

- ・16~69歳までの健康な方に献血のご協力をお願いしています(ただし、65歳以上の場合は、献血いただく方の健康を考慮し、60~64歳の間に献血経験がある方に限ります)。
- ・初めて献血をされる方は、ご本人の確認のため、運転免許証などの提示をお願いします。
- ・献血に伴う副作用予防のため、献血前に水分を補給してください。

和歌山県赤十字血液センター

献血について、詳しくはこちら▶▶▶



【問い合わせ】 保険年金課

☎0738-23-5530

FAX0738-24-2890

令和8年度後期技能検定

働くうえで身に付ける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができます。

検定職種

建築大工、配管、機械検査など

等級 特級・3級

受検資格

等級により一定の実務経験が必要

受検手数料

学科試験…3,100円
実技試験…18,200円
(上限)

受検申請期間

10月5日(月)~16日(金)

問・場 受検票で通知

和歌山県職業能力開発協会
☎073・425・4555
FAX073・425・4773

職業訓練のご案内

◆実践コースオフィスソフト活用科
各種事務用ソフトウェアを用いたビジネス文書作成、データ処理等の作業ができる事務職としての就職を目指す。

訓練期間

12月16日(水)~

令和9年3月15日(月)

募集期間

10月9日(金)~

11月20日(金)

中紀地域職業訓練センター
(日高町荊木310番地)

無料(テキスト代10,230円(税込)・職場見学先への交通費は自己負担)

※事前にハローワークで職業相談を受けてください。

中紀技能訓練協会

☎0738・63・1500

FAX0738・63・1501

和歌山産業技術専門学院

☎073・477・1253

FAX073・477・1254

和歌山産業技術専門学院 生徒募集

募集する訓練科

2年制…自動車工学科
理容科

メカトロニクス・CAD科

1年制…建築工学科
デザイン木工科

願書受付期間
10月5日(月)~11月10日(火)

選考実施日時
11月21日(土) 9時30分~

詳しくは、次の二次元コードから県ホームページをご確認ください。

和歌山産業技術専門学院

☎073・477・1253

FAX073・477・1254

和歌山産業技術専門学院

☎073・477・1253

FAX073・477・1254

和歌山産業技術専門学院

☎073・477・1253

FAX073・477・1254

和歌山産業技術専門学院

☎073・477・1253

FAX073・477・1254

和歌山産業技術専門学院

☎073・477・1253

FAX073・477・1254

~『日高地域消費生活相談窓口』から~

特殊詐欺シリーズ② 「オレオレ詐欺」

オレオレ詐欺とは、親族や警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る手口です!「今日中にお金が必要」「事件にかかっている」などと急がせ、冷静に考える時間を与えないのが特徴です。最近は、電話からLINEなどのSNSへ誘導する手口や、20代~30代を狙うニセ警察詐欺も増加しています。

★消費者へのアドバイス

- 電話でお金の話が出たら、いったん電話を切り、すぐに家族や警察に相談しましょう!
- 家族しか知らないことを聞いて、本人かどうか確認しましょう!
- +1や+44などから始まる番号の電話に出ない・かけ直さないようにしましょう!
- 固定電話で海外との通話をする予定の無い方は、国際電話の発着信を無料で休止できます。
- 警察庁推奨の「特殊詐欺対策アプリ(無料)」で、危険な電話をブロックしましょう!

【登録はこちらから】



国際電話
休止手続き



特殊詐欺
対策アプリ

不審に思ったら、消費者ホットライン ☎188へ 被害に遭ったと思ったら、緊急通報ダイヤル ☎110へ

◆問い合わせ 日高地域消費生活相談窓口(市役所2F) ☎0738-52-5288 FAX0738-52-5289

休日の急患診療のお知らせ 病一診連携休日 急患診療室

急病でどうしても受診が必要な方が対象です。診療にあたるスタッフも限られており、薬も必要最小限しか処方できません。軽微な症状の場合は、本来の診療時間内にかかりつけ医で受診してください。

受診する場合は電話等で事前にご相談ください。

場所 ひだか病院
電話 0738-22-1111

◆日曜・祝日の救急診療

※年末年始（12月31日～1月3日）含む

時間

10：00～12：00

13：00～16：00

診療科目

当日の診療医師により専門診療科目は異なります。

担当医師

日高医師会所属の医師が輪番で対応します。必要に応じて、ひだか病院の医師に引き継ぎます。

◆土曜日の小児救急診療

※ただし、土曜日が祝日の場合は除く

時間

15：00～20：00

（受付19：30まで）

診療科目

小児科

担当医師

開業小児科専門医、北出病院勤務小児科医、ひだか病院勤務小児科医の輪番で対応します。

※詳しくは、市ホームページをご確認ください。



問 企画政策課
☎ 0738・23・5518
FAX 0738・24・2121



本市では、将来を担う若い世代の経済的負担を軽減し、市内への定住を促進するため、奨学金を返還している方を対象に助成金を交付します。

助成額 返還額の1/2
年間最大12万円（累計60万円）
申請期限 令和9年1月8日（金）
対象者等詳しくは、次の二次元コードから市ホームページをご確認ください。

奨学金返還支援助成金のご案内

11月2日（月）は、令和8年度「御坊市地域子ども見守りネットワーク」第2回目の統一行動日です。この日は、普段子どもたちの見守り活動をしている団体や個人が、一斉に見守り活動を行う日になっています。昨今、子どもたちを巻き込んだ事件や事故が全国的に発生しています。市民の皆さん、自宅の玄関先からでも結構ですので、子どもたちの登下校を見守ってあげてください。

問 教育課
☎ 0738・23・5526
FAX 0738・24・0528
☎ 0738・23・5506
FAX 0738・24・3255
御坊警察署
☎ 0738・23・0110

子どもたちの登下校を見守ろう!!

第65回 御坊市文化祭（10月以降開催分および作品募集）

毎年多彩な催しで好評の《御坊市文化祭》が11月末まで開催されます。皆様にご参加いただける催しもたくさんあります。ご来場・ご参加を心からお待ちしております。

催し	日時	場所
ジョイント会 秋の茶会	10月18日（日） 8：30～17：00	中央公民館 和室 実習室
菊明会 第16回定期演奏会	11月15日（日） 9：00～16：00	市民文化会館 小ホール
御坊華道連合会 いけばな展	11月28日（土） 10：00～17：00 29日（日） 10：00～16：00	市民文化会館 小ホール

二十日会句会

第65回 市民俳句大会

時 11月15日（日）
13：00～15：00

場 中央公民館2階 研修室1
当季雑詠2句（秋～初冬）

応募方法

所定の投句用紙、便箋・原稿用紙・葉書などで下記宛にお送りください。

投句締切

10月25日（日）必着
※出句後の変更は出来ません。
〒649-1341
御坊市藤田町藤井2094-1
たまき 玉置 良子 宛
☎0738-23-4685

日高番傘川柳会

第65回 市民川柳大会

時 11月15日（日）
13：00～16：00

場 中央公民館3階 研修室3

兼題

戦い・自信・月・たっぴり・ポスト・許す（各題2句）ただし、1句のみの投句も可能

投句締切

11月6日（金）必着
〒644-0001
御坊市御坊108
おざき ひでき
尾崎 秀樹 宛
☎090-2199-6524

御坊短歌会

第65回 市民短歌大会

時 11月21日（土）
13：30～16：30

場 中央公民館3階 研修室3

応募方法

ハガキに「市民短歌大会」と付記し雑詠1首を住所、氏名、電話番号、出欠の有無を記載のうえ、下記宛にお送りください。未発表の作品に限りです。

出詠締切

10月30日（金）必着厳守
〒644-0031
御坊市野口432-2
こまつ よしひこ
小松 芳彦 宛
☎0738-23-5071

◆主催 御坊市文化協会・中央公民館・文化協会加盟行事主管団体

◆問い合わせ 中央公民館 ☎0738-22-0424 FAX 0738-24-0532



2026年度 第2回

(印南町開催)

御坊市ファミリー・サポート・センター子育て応援連続講座

会 場：印南町防災福祉センター 2階（日高郡印南町山口145番地の1）

		日時	テーマ	講師（敬称略）
1日目	1	10月14日（水）	10:00~12:00 ファミリー・サポート・センターができる事 ～サポートDVD、サポートの流れ～ （支援者受講必須項目）	そらまめサポート
	2		安全に預かるために① ～事故予防～（支援者受講必須項目）	そらまめサポート
	3		安全に預かるために② ～育児グッズ紹介・報告書記載・体験談～ （支援者受講必須項目）	そらまめサポート
2日目	4	10月20日（火）	10:00~11:30 子どもの看護のポイントとホームケア	中井 正美 （国立病院機構和歌山病院副看護師長）
	5		12:30~14:30 社会でこどもを育てるために ～支援ワークと「ヘルプア・リンク」紹介～	松本 千賀子 （そらまめサポート代表・臨床発達心理士）
	6		14:40~16:40 発達課題・自閉症スペクトラムについて	森下 順子 （和歌山信愛大学教育学部子ども教育学科教授）
3日目	7	10月30日（金）	10:00~12:00 親とこどもの関わりの発達と支援①	平野 直己 （北海道教育大学教育学部札幌校教授・臨床心理士）
	8		13:00~16:00 親とこどもの関わりの発達と支援②	平野 直己 （北海道教育大学教育学部札幌校教授・臨床心理士）
4日目	9	11月5日（木）	10:00~12:00 こどもの病気	田中 侑 （ひだか病院小児科部長）
	10		13:00~14:00 救命救急講習会 入門コース （支援者受講必須項目）	鳥居 利治 （元日高広域消防事務組合消防署副署長）
	11		14:10~15:40 病気の症状観察及び病院への受診	中井 寛明 （中井こどもクリニック院長）
5日目	12	11月10日（火）	10:00~12:00 こどものところを知る	城 皆子 （NPO法人コムデザイン理事・元公立保育園園長）
	13		13:00~14:30 絵本が育てるこどものところ	城 皆子 （NPO法人コムデザイン理事・元公立保育園園長）
	14		14:40~16:40 こどもの栄養と食生活 ～具合の悪いときの食事と水分補給～	松崎 博子 （食生活アドバイザー・栄養士）

◆申込み締切 10月7日（水）

◆定 員 25名（事前申し込みが必要です。定員になり次第締め切ります）

※オンラインの参加はありません。

◆参 加 費 無料

◆一時保育 無料（予約制で定員があります。詳細はお問い合わせください）

◆申込方法 電話・FAX・メール

◆問い合わせ 御坊市ファミリー・サポート・センター「そらまめサポート」

〒644-0002 和歌山県御坊市藺226 御坊小学校北校舎1階

☎0738-20-9012 FAX0738-20-9013 E-mail: gsora@comdesign-npo.com



市内一斉地震・津波避難訓練を実施します

①市内放送のサイレンによる住民周知

11月8日(日)の午前9:00に南海トラフ地震が発生したと想定し、大津波警報のサイレンを鳴らします。
(※エリアメール、緊急速報メールの配信は行いません)



■放送内容(訓練放送)

チャイム

こちらは防災御坊市です。ただ今から訓練放送を行います。

サイレン：3秒吹鳴2秒休止 × 3回

大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。これは、訓練放送です。

※ 3回繰り返し

こちらは防災御坊市です。これで訓練放送を終わります。

②避難訓練の流れ

(1)まずは身を守る！シェイクアウト訓練(図1)

午前9時のサイレンを合図に、今いる場所で「3つの安全確保行動(図1)」をとります。

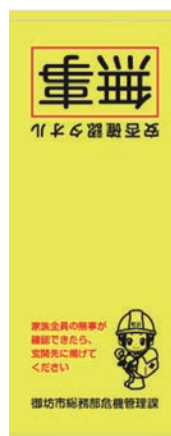
図1



(2)無事を知らせる！～安否確認タオル掲出訓練～

揺れが収まった(想定)後、家族の無事を確認し、玄関先など、道路や外部から見えやすい場所に「安否確認タオル」(図2)を掲出します。

図2



「タオルがある家＝無事」「タオルがない家＝救助が必要かもしれない」と一目で分かるため、救助活動をスピーディーに行うことができます。

(3)いざ避難！～緊急避難場所への避難訓練～

住まいの地域の「緊急避難場所」へ実際に歩いて避難します。

「御坊市津波防災マップ」(図3)で自分や家族の避難場所や避難経路を事前に確認しておきましょう。

図3



藤吉田自主防災会が防災資機材を整備しました！

藤吉田自主防災会では、コミュニティ助成事業を活用して、防災活動に必要な資機材を整備しました。(発電機、LEDライト、工具セット等)

※一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの受託事業収入を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るための助成事業を行っています。



みんなのサロン

おかあさん、あのね…



さけもと りつ くん (5さい)

ママ、いつもえほんを
よんでくれてありがとう！
ほくもじょうずに
よめるように
なりたいな♡

おとうさん、あのね…



やまもと なつき ちゃん (6さい)

パパ、かたぐるま
してくれてありがとう！
あるいて、いろいろ
まわってくれて、
たのしいよ♡

しんせい保育園の巻

身近な郷土料理を通じた交流の場は、意外と近くにあるかもしれません。「こんな集まりがあればいいな」と感じた方は、ぜひ生活支援コーディネーターや社会福祉協議会、地域包括支援センター(健康長寿課内)にご相談ください。
(健康長寿課 ☎03・58501 FAX24・23900)



仕込む量は1.5～6升とさまざま。
今年は男性も2名参加されました。



みそを仕込みながら、畑の話やレシピの工夫など、話に花が咲きます。同じ野口地域でも、家庭ごとに自慢の配合があるそうです。

今回は、野口地区担当の西が「金山寺みそ作りの会」をご紹介します。
中心となっている方は、大阪から嫁いできた際に金山寺みそのおいしさに感動し、その作り方を学びました。以来、気の合う仲間と年に1回、公民館に集まり、それぞれ仕込みたい量を一緒に作り続けています。
できあがったみそは、ご家族はもちろん、地域の一人暮らしの方などにもおすそ分け。毎年これを楽しみにしている方もおられるそうです。



西 美智子



望月 翔太

私たちが
生活支援コーディネーターです

生活支援
コーディネーターの部屋

Vol.37

新しい ALT (外国語指導助手) を紹介します。

市内の小学校でALT(外国語指導助手)として勤務していただいています。皆さん、よろしくお願いします。



名前: Gonzalez Dominguez Jazmin (ゴンザレス ドミンゲス ジャズミン)

出身地: 米国ユタ州ソルトレイクシティ (幼少期はメキシコのサカテカス)

趣味: ハイキング、ランニング、ボクシング、コンサートに行くこと

特技: メキシコ料理を作ること、スペイン語を話すこと

日本でやってみたいこと:

富士山に登ること、いろいろなお城を巡ること、そして新しい人たちに会って友達を作ること！

御坊市の小学生たちに一言:

皆さんにお会いできるのをとても楽しみにしています！一緒に楽しく過ごしながら、新しいことをたくさん学べたらいいなと思っています。

その他:

私の目標は、アメリカにある63の国立公園すべてを訪れることです。これまでに9つ行きました！

図書館だより

おすすめ花まる本



一般書

空き家と移住 (朝日新聞出版)

かきや みう
垣谷 美雨 著

路代は田舎にある古びた実家を売りに出したが、買い手は現れず、危機感を強めていく。一方、都内のマンションの家賃高騰に嫌気が差した史緒里と大河は、ネットで路代の家に目を留め…。『小説トリッパー』連載を単行本化。

新着図書

『氷河期のゴミ』 榎木 理宇 著 (ミステリー)

『わかやまのCAFÉ 2026』 和歌山リビング新聞社 (観光)

『一生役立つきちんとわかる皮膚科学』 梶島 健治 監修 (医学)

『ヒトリシズカ 上・下』 菅田 哲也 著 (大活字本)

児童書

おとのどうくつへ (文溪堂)

うちむら たかし 作

だれかが、「ここにしかない音」を探しに洞窟までやってきたみたい。にぎやかな街からはるばる音を探しに来た、その理由は…。洞窟からの問いかけで進むユニークな絵本。

新着図書

『もしもコレクション』 shimizu 作・絵 (絵本)

『星の台所』 落合 由佳 著 (物語)

『虫のウラがわ図鑑』 高岡 昌江 文, 安田 守 写真 (理科・自然科学)

『おさほうクイズ図鑑』 高濱 正伸 監修 (生活)

10月のイベント

第3回 みんなで人狼会

初心者向けの人狼ゲーム会です。
こどもから大人まで気軽にご参加ください。

日時：10月24日 (土) 10:00~12:00ごろ

場所：中央公民館2階 和室

詳細：右記二次元コードから

申込開始：10月1日(木)~



イベント報告

第4回 こわーい夜のおはなし会

怖い話だけが披露される夜のおはなし会を開催しました。あかちゃん向けのちょっと怖い絵本からだんだん怖くなり最後は高学年でも震えあがる怪談が語られました。



イベント報告

第2回 聞いて語って！図書館怪談夜話

御博プログラムとして大人向け怪談会を開催しました。

怪談好きがおおぜい集まって怪談を語り合い、職員が紹介する怖い本を楽しみました。



お知らせ

展示・イベント

第34回 本をよんで絵をかこう展

会期：10月20日 (火) ~11月10日 (火)

第8回ビブリオバトル御坊大会

日時：11月7日 (土) 13:30~

場所：美浜町中央公民館2階

参加：御坊市・美浜町・日高町・日高川町に在住、
在籍の中高生

詳細は右記バーコードから。

観戦：無料・申込不要



御坊市立図書館

☎ 0738-22-0441 FAX 0738-22-6443

開館時間 火~金 9:30~18:30

土・日 9:30~17:15



蔵書検索ページ



公式Facebook

左の二次元コードを読み込むと、御坊市立図書館の蔵書検索ページ・公式Facebookにアクセスできます。

10月カレンダー

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3

4 5 6 7 8 9 10

11 12 13 14 15 16 17

18 19 20 21 22 23 24

25 26 27 28 29 30 31

※●で囲んだ日が休館日です。
※♡で囲んだ日が新着図書日です。

0歳からのおはなし会

ごぼうおはなしの会

毎週日曜日10:00~

中央公民館2階研修室

泉のひろば

10月3日 (土) 13:30~

中央公民館3階大会議室

Bookworm Club

10月25日 (日) 11:00~ 中央公民館2階和室

(英語のおはなし会)



市長メッセージ



週1日の「8,000歩」から！ 歩いて健康寿命延ばしましょう

一年で最も体を動かしやすい季節がやってまいりました。皆さんは、日々の生活の中に運動を取り入れていますでしょうか。

私が政策の柱に掲げている「健康で生き生きと安全に、ここに住みたいまち」を実現するためにも、市民の皆さん一人ひとりに健康への意識を持っていただきたいと願っています。

しかし、いざ運動を始めようと思っても、なかなか続かないのが現実ではないでしょうか。そこで私がおすすめしたい、一番簡単な健康づくりのきっかけ、それは「歩くこと」です。

京都大学などの研究チームから、とても興味深いデータが発表されています。約3,000人を対象とした分析によると、なんと「週にたった1～2日、8,000歩を歩く」、それだけで、心筋梗塞や脳梗塞などの死亡リスクが大きく下がるということです。歩くことで血圧や血糖値が下がり、体重の減少や精神状態の改善にもつながることが、健康に良い影響を与えていると考えられています。毎日頑張らなくても、お休みの日や天気の良い日

に、少し距離を延ばして歩くだけで健康への大きな第一歩になるのです。

私も健康アプリを活用しながら、毎日8,000歩を目標に、楽しみながら歩いています。ちなみに、市役所1階の階段の登り口には「階段を上って、健康になろう。寿命が延びる」と掲示しています。どれだけ寿命が延びるのか？ ぜひ一度見に来ていただき、そのまま5階の展望ロビーまで上ってみてください。

本市では「歩いて得する！健康づくり推進事業」として、市民の皆さんが気軽にお散歩できるコース整備を進めています。

第1弾は、野口地区に整備した「せせらぎコース」。第2弾は、御坊駅周辺の歩道を利用した一周3kmの「御坊駅周回コース」。第3弾は、御坊総合運動公園内に「みーやちゃんコース」と「はまぼうコース」の2つのコースを整備しました。さらに現在、今年度の整備に向けて第4弾も計画中ですので、どうぞお楽しみに！

また、今月開催の全国の自治体と競い合う「オクトーバー・ラン&ウォーク」にもぜひ参加してください。

歩くことは、誰でも、いつからでも始められます。この秋、スマートフォンの歩数計などもうまく使いながら、まずは週1日のウォーキングから始めてみませんか。

御坊市長 みうら げんご 三浦 源吾

広告

その人らしい暮らしをサポート

社会医療法人 黎明会

ケアプランきたで・和佐の里

☎0738-52-5217 8:30～17:30(月～土) 休業日 日曜・年末年始(12/31～1/3)

お気軽に
ご相談ください。



友だち
募集中



会
員
募
集

働く楽しみ いきがいつくり！あなたの笑顔みたくから。

60歳以上のお仕事したい方に！

御坊市在住、60歳以上の方で
健康で働く意欲のある方に！

◆平均年齢 73.8歳◆

※お仕事内容はセンターによって異なります

※定期入会説明会 毎月1日/15日 午後1時30分～ 御坊市シルバー人材センター(休日の場合は翌日)事前に予約連絡を

女性会員も活躍中！



事業主の皆様・ご家庭の皆様
さまざまなお仕事お引き受けしています。
お気軽にご連絡ください。

お問
合せ
先

御坊市シルバー人材センター
電話090-8655-7556
御坊市園76番地(御坊市立体育館内)

厚生労働省委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業

公益社団法人 和歌山県シルバー人材センター連合会

紀州新聞は購読料

(1ヵ月) 税込 2,000円
※郵送の場合は別途



紀州新聞社

御坊市島172 ☎0738(22)2536(代)



日高新報電子版

月額
税込

1,500円

まずは 2週間の無料試読を！

《日高新報(紙版)を購読されている方は+500円で閲覧できます!》

お問い合わせ 日高新報社 TEL 0738-24-0077まで



お申し込みは
コチラ

日高新報HPからも
お申し込み
いただけます